



JP7179828

Biblio

Page 1

Drawing

esp@cenet**ADHESIVE SHEET AND PEELING METHOD FOR ADHESIVE SHEET**

Patent Number: JP7179828
Publication date: 1995-07-18
Inventor(s): KITAZAKI YASUAKI; others: 02
Applicant(s): NICHIBAN CO LTD
Requested Patent: ☐ JP7179828
Application Number: JP19930347881 19931224
Priority Number(s):
IPC Classification: C09J7/02; B65D81/34; C09J5/00
EC Classification:
Equivalents:

Abstract

PURPOSE: To prepare an adhesive sheet which can be stuck to and then peeled from an adherend easily.

CONSTITUTION: This adhesive sheet comprises a substrate layer 1, a heat-generating layer 2 which generates heat by electromagnetic induction, and an adhesive layer 3 which is sticky at normal temp. and becomes less sticky by heat generated by the heat-generating layer 2. After stuck to an adherend, the adhesive sheet can be made peelable by decreasing the stickiness of the adhesive layer 3 by causing the heat-generating layer 2 to generate heat with an alternating field of an induction heating apparatus.

Data supplied from the esp@cenet database - I2

いずれかに発熱層の熱により発泡する発泡剤層を介在することにより、発熱層の発熱によって発泡剤が発泡して接着剤層又は熱性接着剤層の有効接着面積を低下させて、剥離時の剥離力を低減させることができ、剥離性を良好にすることができる。

【0109】7) 基材層及び接着剤層又は熱性接着剤層を、水や酸、アルカリ可溶性あるいは分散、膨潤性の材質とすることにより、接着に供された接着シートの基材層及び接着剤層を水や酸、アルカリ水溶液等によって溶解あるいは離解することができるので、使用後の段ボール箱等の被着体のリサイクルを容易にすることができる。

【0110】8) 熱性接着剤層を天然あるいは石油アスファルトにて形成し、基材層を無機質粒子を混入したシート素材にて形成することにより、舗装路へのトラフィックペイントの施工を容易にすることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の接着シートの第1実施例の一部断面斜視図である。

【図2】図1の要部拡大断面図である。

【図3】第2実施例の接着シートの要部拡大断面図である。

【図4】第3実施例の接着シートの一例の要部拡大断面図である。

【図5】第4実施例の接着シートの要部拡大断面図である。

【図6】第5実施例の接着シートの斜視図である。

【図7】第5実施例の接着シートの接着状態の斜視図である。

【図8】第5実施例の接着シートの剥離状態の斜視図である。

【図9】第6実施例の接着シートの斜視図である。

【図10】第6実施例の接着シートの接着状態の斜視図である。

【図11】第6実施例の接着シートの剥離状態の斜視図である。

【図12】第7実施例の接着シートの接着状態の斜視図である。

【図13】第7実施例の接着シートの剥離状態の斜視図である。

【図14】第8実施例の接着シートの斜視図である。

【図15】第9実施例の接着シートの斜視図である。

【図16】第9実施例の接着シートの剥離状態の斜視図である。

【図17】第10実施例の接着シートの一部断面斜視図である。

【図18】第10実施例の接着シートの剥離状態の斜視図である。

【図19】第12実施例の接着シートの一部断面斜視図である。

【図20】第12実施例の接着シートの要部拡大断面図である。

【図21】第13実施例の接着シートの斜視図である。

【図22】第13実施例の接着シートの接着状態の斜視図である。

【図23】第13実施例の接着シートの剥離状態の斜視図である。

【図24】第14実施例の接着シートの斜視図である。

【図25】第14実施例の接着シートの接着状態の斜視図である。

【図26】第14実施例の接着シートの剥離状態の斜視図である。

【図27】第15実施例の接着シートの接着状態の斜視図及びそのA-A拡大断面図である。

【図28】電磁誘導加熱装置の概略断面図である。

【符号の説明】

1, 1A 基材層

2 発熱層

3 接着剤層

4 感熱性材料層

5 発泡剤層

6 剥離層

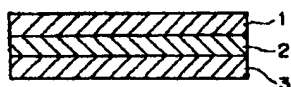
7 分割部分

20 電磁誘導加熱装置

30, 30A 熱性接着剤層

40, 40a, 40b, 40c 被着体

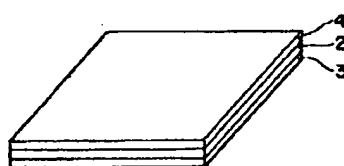
【図2】



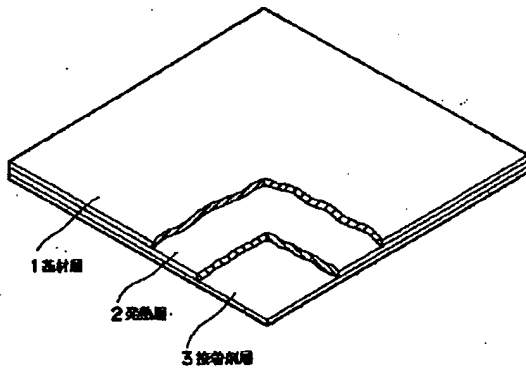
【図5】



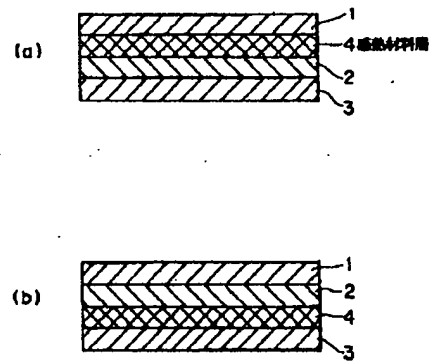
【図9】



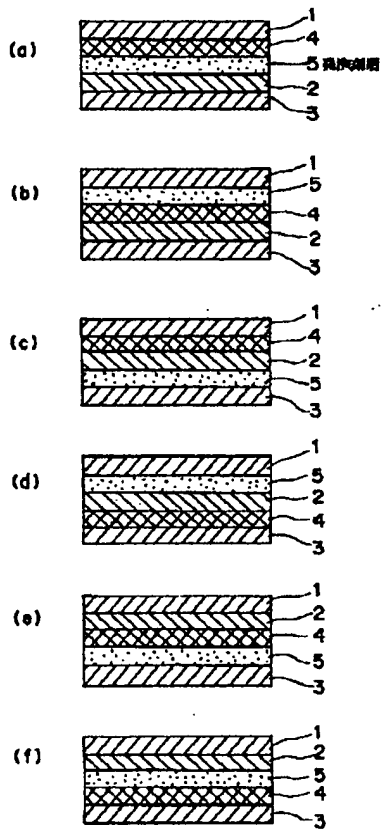
【図1】



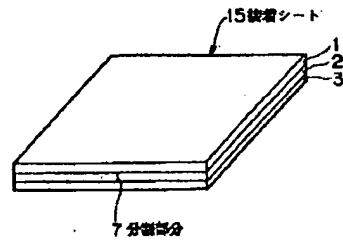
【図3】



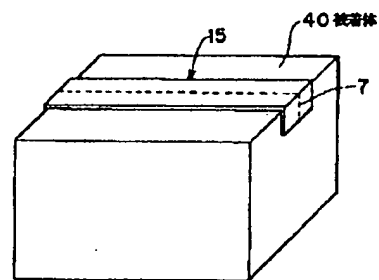
【図4】



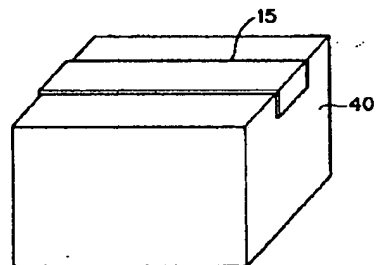
【図6】



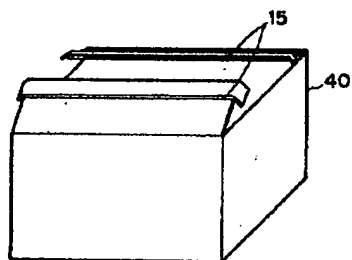
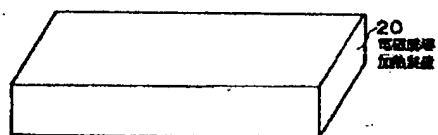
【図7】



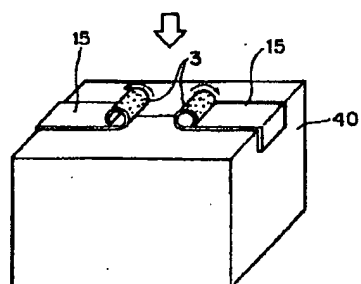
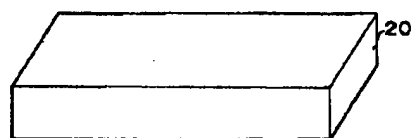
【図10】



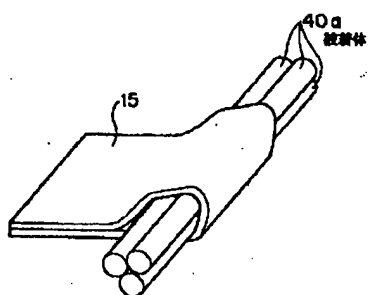
【図8】



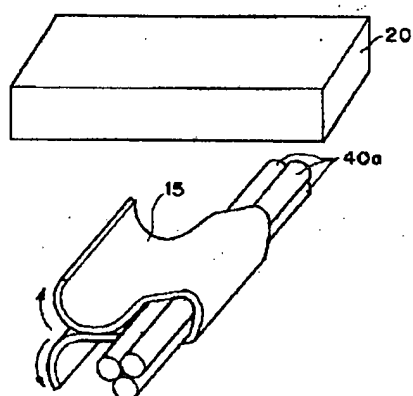
【図11】



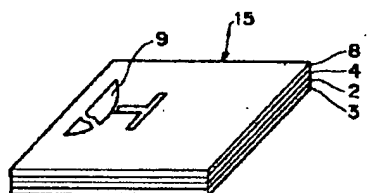
【図12】



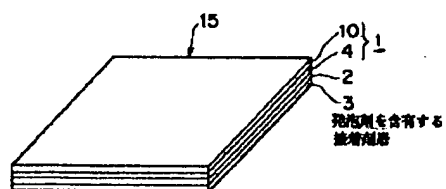
【図13】



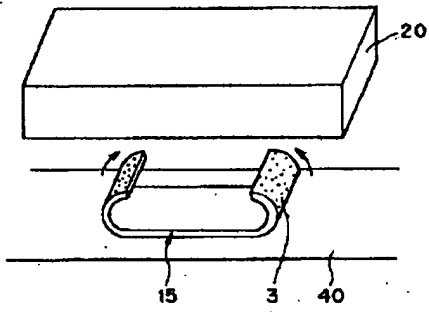
【図14】



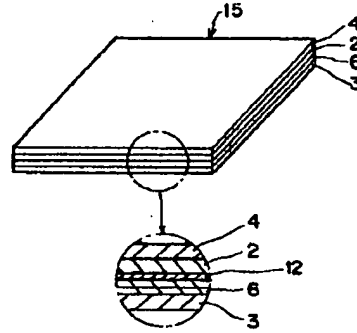
【図15】



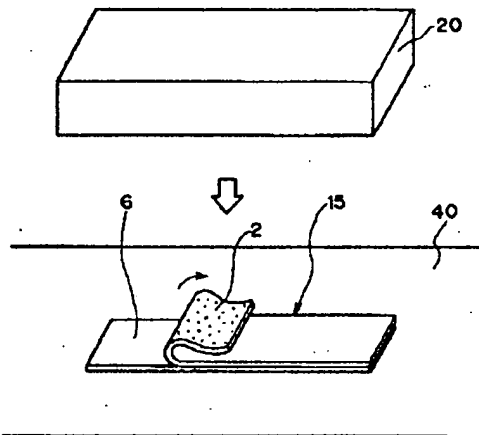
【図16】



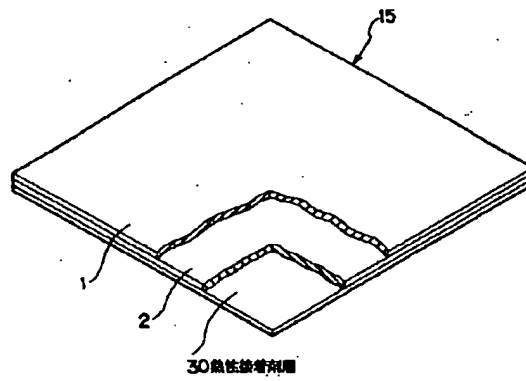
【図17】



【図18】



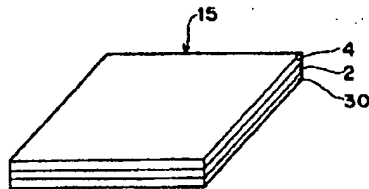
【図19】



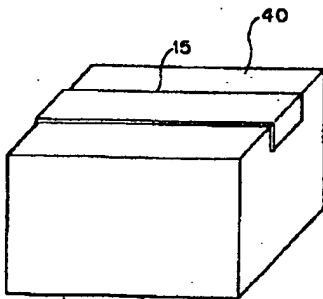
【図20】



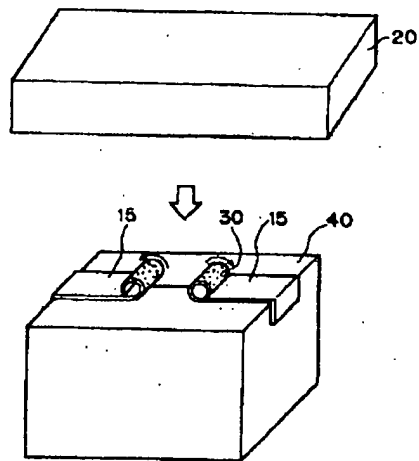
【図21】



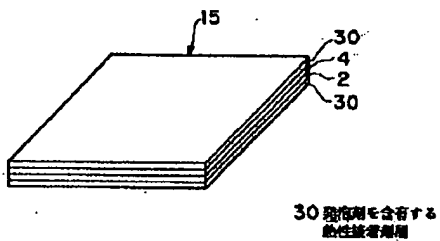
【図22】



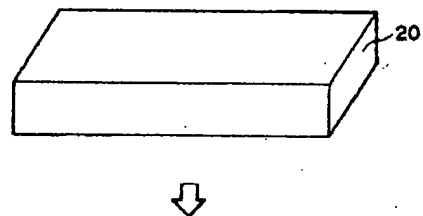
【図23】



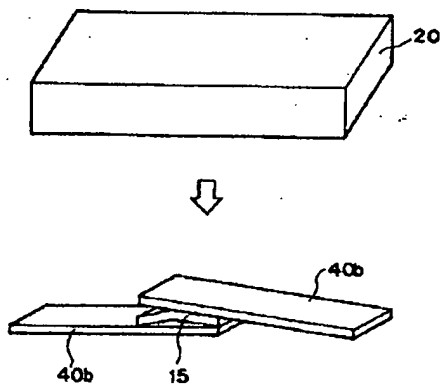
【図24】



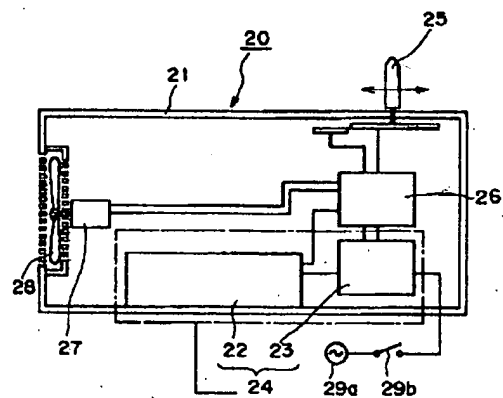
【図25】



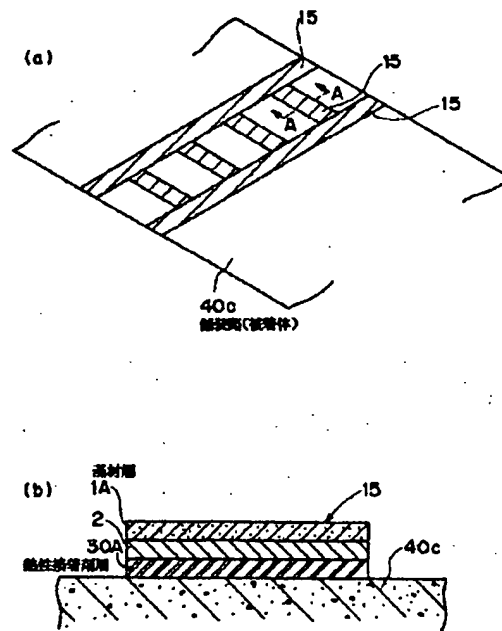
【図26】



【図28】



【図27】



フロントページの続き

(51)Int. Cl. 6

B 6 5 D 81/34

C 0 9 J 5/00

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

U

J H B